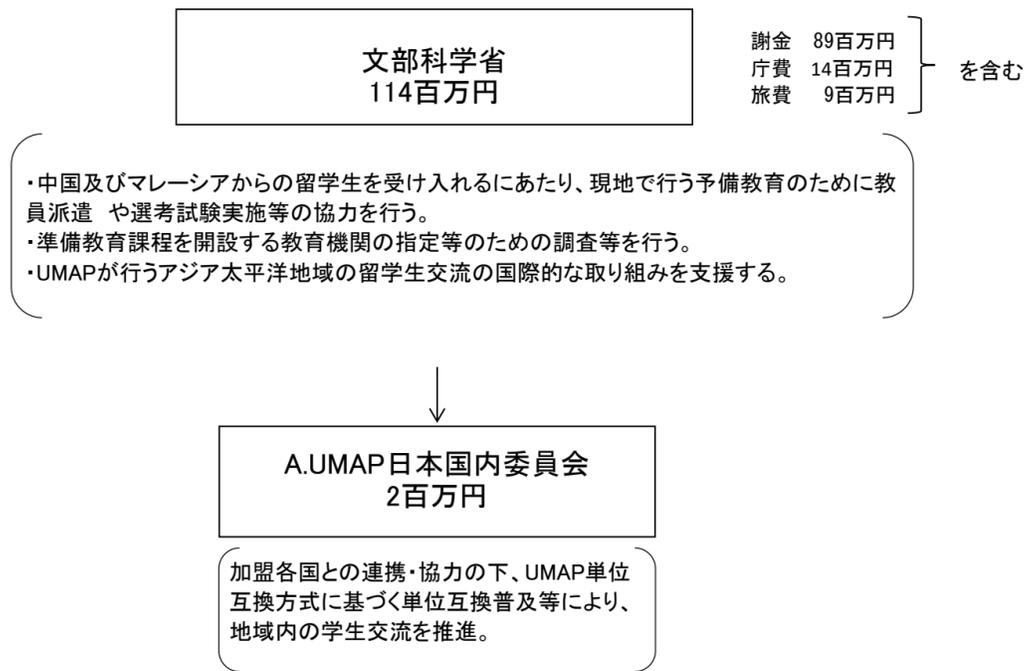


令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)										
事業名	外国政府派遣留学生の予備教育等留学生受入促進事業			担当部局	高等教育局	作成責任者						
事業開始年度	昭和54年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(国際担当)	参事官(国際担当) 小林洋介						
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				関係する 計画、通知等	「留学生30万人計画」骨子(平成20年7月29日策定) 「日本再興戦略～JAPAN is BACK～」(平成25年6月14日閣議決定) 「第3期教育振興基本計画」(平成30年6月15日閣議決定) 「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ<J-MIRAI>」(教育未来創造会議第二次提言)(令和5年4月27日)							
政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流協力の推進			主要経費	経済協力費							
施策	13-1 国際交流の推進											
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-13_1.pdf											
事業の目的 (5行程度以内)	中国政府との教育交流計画及びマレーシア政府の東方政策に基づく我が国への留学生派遣に関し、現地で予備教育のための教員派遣や選考試験実施等に対する協力の実施を目的とする。 併せて、アジア太平洋地域における高等教育機関間の学生等の交流促進を目的とし、単位互換を普及するための単位互換方式の開発・活用などを行い、アジア太平洋地域の留学生交流の国際的な取り組みを支援する。											
現状・課題 (5行程度以内)	「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ<J-MIRAI>」(教育未来創造会議第二次提言)(令和5年4月27日)において、日本での外国人留学生の受入数については、年々増加し、2019年には約31万人となった。しかしながら、その後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2022年には約23万人まで減少しており、世界各国が留学生の獲得にしのぎを削る中、日本においても留学生の受入数の改善が喫緊の課題として指摘されている。また、その他の計画等においても、様々な分野でグローバルに活躍できる人材を育成することが目標とされており、大学等における優秀な外国人留学生の受入れや日本人学生の留学生交流等を推進する必要がある。 (独)日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査結果」 令和2年5月1日現在の留学生数:279,597人(前年比32,617人(10.4%)減) 令和3年5月1日現在の留学生数:242,444人(前年比37,153人(13.3%)減) 令和4年5月1日現在の留学生数:231,146人(前年比11,298人(4.7%)減)											
事業概要 (5行程度以内)	① 中国赴日本国留学生 日中間の教育交流計画に基づき、中国人留学生を我が国の大学院へ受け入れている。文部科学省ではこれらの留学生の受け入れにあたり、現地で日本語の予備教育のための教員派遣等の協力を行っている。 ② マレーシア政府派遣留学生 マレーシア政府の国策である東方政策に基づき、マレーシア政府派遣留学生を我が国の大学学部及び高等専門学校へ受け入れている。文部科学省ではこれらの留学生の受け入れにあたり、現地で予備教育のための高等学校教諭の派遣(学部のみ)、選考試験実施等の協力を行っている。 ③ UMAP (University Mobility in Asia and the Pacific: アジア太平洋大学交流機構) UMAPにおけるアジア太平洋地域内の高等教育機関間の協力を推進するとともに、学生等の交流を増やし、高等教育の質を高めることによって域内諸国・諸地域の文化・経済・社会制度の理解を深めるため、学生交流の阻害要因となっている単位互換問題を解決するための「UMAP単位互換方式(UCTS(UMAP Credit Transfer Scheme))」を普及させ、域内における学生の交流の推進を図っている。											
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/07061201.htm											
実施方法	直接実施											
補助率等												
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	135	令和3年度	110	令和4年度	108	令和5年度	110	令和6年度要求	
		補正予算(B)		▲ 14		-		-		-		
		前年度から繰越し(C)		-		-		-		-		
		翌年度へ繰越し(D)		-		-		-		-		
		予備費等(E)		-		-		-		-		
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)		121		110		108		110		-
		執行額(G)		112		92		114				
		執行率(%) =(G)/(F)		93%		84%		106%				
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		93%		84%		106%				
		歳出予算項・目		令和5年度当初予算		令和6年度要求		主な増減理由(・要望額・予備費)				
		(項)		外国政府派遣留学生の予備教育等留学生受入促進事業				※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。				
(目)		政府開発援助留学生業務謝金	87									
(目)		政府開発援助留学生業務庁費	11									
(目)		政府開発援助教員等派遣旅費	6									
(目)		政府開発援助留学生指導教員等旅費	2									
(目)		政府開発援助アジア太平洋大学交流機構拠出	2									
(目)		政府開発援助留学生業務旅費	2									
		その他	0									
		計(A)	110									
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)												

活動内容① (アクティビティ)	中国政府との教育交流計画及びマレーシア政府の東方政策に基づく我が国への留学生派遣に関し、現地で行う予備教育のための教員派遣や選考試験実施等に対する協力を実施。								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	現地で行う日本語の予備教育のための教員派遣等の協力	中国赴日本国留学生予備学校(吉林省長春市東北師範大学内)及びマラヤ大学予備教育部派遣教員数	活動実績 当初見込み	人 人	36 36	36 35	36 36	36 36	- 36
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	効果発現の初期段階として、中国政府との教育交流計画及びマレーシア政府の東方政策に基づく我が国への留学生派遣に関し、現地で行う予備教育のための教員派遣を着実に実施することで、中国赴日本国留学生予備学校及びマレーシア政府派遣留学予備教育実施機関から日本への留学者数を増加させることにつながると考え、短期アウトカムとして設定した。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度	
	中国赴日本国留学生予備学校(吉林省長春市東北師範大学内)及びマラヤ大学予備教育から日本への留学者数の増加	中国赴日本国留学生予備学校及びマレーシア政府派遣留学予備教育実施機関から日本への留学者数	成果実績	人	230	272	222	-	
			目標値	人	256	239	283	-	
達成度	%	89.8	113.8	78.4	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	<出典> 文部科学省調べ								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ<J-MIRAI>」(教育未来創造会議第二次提言)(令和5年4月27日)において、外国人留学生の受入数40万人を目指すことが提言されており、中国赴日本国留学生予備学校及びマレーシア政府派遣留学予備教育実施機関から日本への留学者数が増加することで、当該目標の達成に寄与するため、我が国が受け入れる外国人留学生数を長期アウトカムとして設定した。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 15 年度	
	我が国が受け入れる外国人留学生数(各年度の目標値は前年度実績を上回る値とする)	我が国が受け入れる外国人留学生数	成果実績	人	279,597	242,444	231,146	-	
			目標値	人	312,214	279,597	242,444	380,000	
達成度	%	89.6	86.7	95.3	-				
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	<成果実績> (独)日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」 <目標値の根拠> 「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ<J-MIRAI>」(教育未来創造会議第二次提言)(令和5年4月27日) ・外国人留学生の数(高等教育機関及び日本語教育機関):38万人								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

(※1)令和4年度実績を記入。
(※2)金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者 について記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	拠出金	UMAPへの拠出等	2				
計		2	計				
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)	
1	UMAP日本国内委員会	-	UMAPへの拠出等	2	その他	-	-		
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載								チェック	